

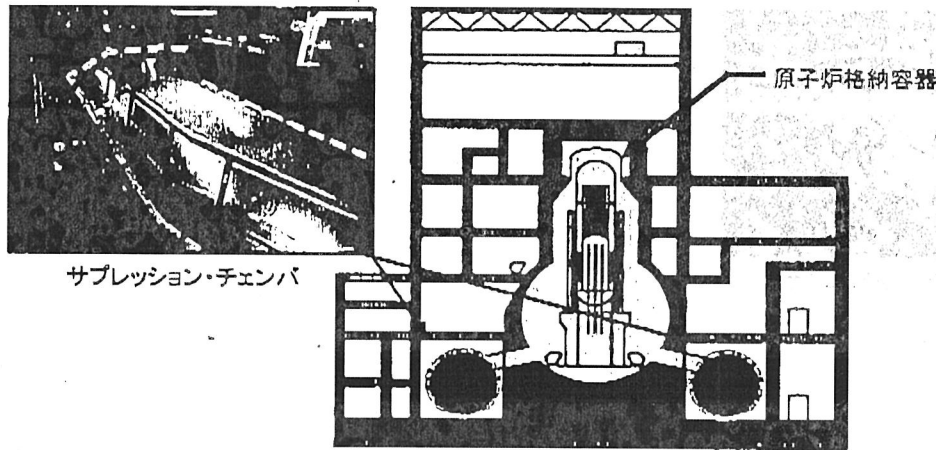
# 浜岡原子力発電所2号機 サプレッション・チェンバ解体工事の開始について

2024年3月18日

当社は、浜岡原子力発電所1、2号機の廃止措置において、現在、原子炉領域周辺設備(注1)の解体撤去工事を進めております。

本日、2号機サプレッション・チェンバ(注2)の解体工事を開始しましたので、お知らせします。

解体工事にあたっては、安全確保を最優先に着実に進めるとともに、発生した解体撤去物については、分別・除染をおこない、可能な限り放射性廃棄物の低減に努めてまいります。



サプレッション・チェンバ

サプレッション・チェンバ概要図

工事内容	2023年度	2024年度	2025年度
サプレッション・チェンバ解体	3/18 ▽	[Progress bar spanning from late 2023 to mid-2024]	
解体撤去物分別・除染		[Progress bar spanning from late 2023 to mid-2024]	

概要工程

注1 原子炉領域周辺設備とは、排気筒、タービン本体、主復水器、給復水系機器、ほう酸注入系機器、主蒸気配管等であり、原子炉領域を除く設備のことです。

注2 サプレッション・チェンバとは、原子炉格納容器の一部で、大量の水を貯蔵しているドーナツ形の設備です。事故時に原子炉や格納容器内の蒸気を貯蔵した水の中に導き、冷却・凝縮させることで圧力の上昇を抑制する機能を有しています。

以上